

各位

会社名 株式会社大阪ソーダ 代表者名 代表取締役社長執行役員 寺田 健志 コード番号 4046 (東証プライム) 問合せ先 執行役員管理本部長 今村 徹 (TEL. 06-7733-1001)

通期連結業績予想、剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2025年5月9日に公表しました通期連結業績予想を下記のとおり修正しました。

また、下記のとおり、2025年11月7日開催の取締役会において剰余金の配当(中間配当)を決議するとともに、期末配当予想を修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

(1) 2026年3月期通期連結業績予想の修正(2025年4月1日~2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属	1株当たり
				する当期純利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	102, 000	17, 000	18, 100	12, 300	97. 70
今回修正予想(B)	102, 000	17, 300	18, 700	13, 500	108. 28
増減額(B-A)		300	600	1, 200	_
增減率(%)	1	1.8%	3.3%	9.8%	_
(参考)前期実績	96, 434	13, 246	14, 154	10, 332	81. 54
(2025年3月期)					

※当社は、2024年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき5株の株式分割を行っています。 2025年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算出しており ます。

(2) 修正の理由

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、アリルエーテル類の市況軟化影響があったものの、エピクロルヒドリンの市況改善等もあり、営業利益は公表している業績予想を上回ることができました。また、特別利益として投資有価証券売却益約6億円等を計上しました。アリルエーテル類の市況は回復傾向にあり、エピクロルヒドリンの市況動向は第3四半期以降も継続すると見込んでおります。これらの状況を踏まえ、2026年3月期通期の連結業績予想について上記のとおり修正いたします。

2. 剰余金の配当(中間配当)および期末配当予想の修正について

(1) 剰余金の配当(中間配当)

	決定額	直近の配当予想	前期実績
		(2025年5月9日公表)	(2025年3月期中間)
基準日	2025年9月30日	同左	2024年9月30日
	円 銭	円 銭	円銭
1株当たり配当金	12. 00	10.00	45. 00
配当金総額	1,504 百万円	ĺ	1,141 百万円
効力発生日	2025年12月4日		2024年12月5日
配当原資	利益剰余金		利益剰余金

※当社は、2024年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき5株の株式分割を行っています。 2025年3月期については、当該株式分割前の配当金の額を記載しております。

(2) 剰余金の配当予想修正の内容

	1 株当たり配当金				
	第2四半期末	期末	合計		
	円 銭	円銭	円銭		
前回発表予想	10.00	10.00	20.00		
(2025年5月9日公表)					
今回修正予想	_	13. 00	25. 00		
当期実績	12.00	_	_		
前期実績(2025年3月期)	45. 00	10.00	_		

※当社は、2024年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき5株の株式分割を行っています。 2025年3月期の1株当たり期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、年間 配当金額は「一」と記載しております。

(3) 修正の理由

上記の業績予想の修正を踏まえ、安定的な配当の継続性、今後の事業展開に向けた内部留保等を総合的に勘案した結果、第2四半期末配当は前回発表予想の1株当たり10円から2円増配し、12円に修正いたします。また、期末配当予想につきましても、前回発表予想の1株当たり10円から3円増配し、13円に引き上げることといたします。これにより、1株当たりの年間配当金は、前回発表予想から5円増配となる25円となります。

※上記予想は現時点で入手可能な情報に基づき算定したものであり、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上